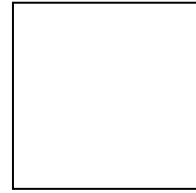


2006 年度秋学期憲法演習課題メモ

第 5 回 精神的自由権 ( 1 )

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_



思想・良心の自由の内容

謝罪広告の強制

信教の自由の内容

制度的保障

厳格分離

Lemon Test

目的・効果基準

学問の自由の内容

大学の自治

## 第5回 予習のポイント

1. **麹町中学校内申書訴訟**に関連して、次の2点について、あらかじめ調べよ。(1)高等学校の入学試験を受験する際に、中学校から高等学校へ提出される書類として、学校教育法施行規則 59 条 1 項にいう調査書(いわゆる「内申書」)がある。この調査書には、「学習評価」のほかに、「行動・性格の評価」を記載する欄や、生徒の人格を総合的に評価する「所見欄」などがある。調査書の法的意義を検討せよ。(2)教師が内申書を作成する際の実簿となるものとして、学校教育法施行規則 12 条の 3 にいう指導要録があるが、その法的意義を検討したうえで、通知表と指導要録との関係について論ぜよ。さらに、内申書や指導要録を生徒に開示することは、教育上望ましいといえるか、自由に論ぜよ。
2. **麹町中学校事件訴訟**において、原告 X が受験した都立及び私立の高校 4 校すべての入学試験に不合格となった理由は何であると考えられるか。
3. **津地鎮祭事件(最大判昭和 52 年 7 月 13 日民集 31 巻 4 号 533 頁)**の最高裁判決を読んだうえで、国家と宗教とのかわり合いについて、最高裁判所は、完全分離を求めていると評価しうるか。また、この判決で示された目的・効果基準について、アメリカ合衆国における判例法理である Lemon Test と比較しながら、説明せよ。

